

Zoomリモート操作用設定ガイド

Mac編



Trailhead Technical Architect Program Team

2022-02-24

概要



- 日本のレビューボード試験では、Windows PC を遠隔操作してソリューションを作成します
- Mac から PC を遠隔操作する際、キーマップの変更をしないと以下のような状態となります
 - ショートカットキーが普段のMacと異なる
 - 例: Ctrl + C でコピー(Command + C が動作しない)
 - Mac の「かな」キーを入力すると、「かな入力モード」として伝わる

● 普段の入力と同様の操作にするためには、Karabinar-Eelments をインストールして、キー割り当ての変更をお願いします。

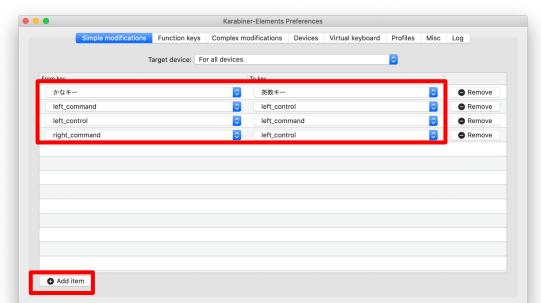
Mac ユーザ向けの設定

Karabiner-Elements のインストールをお願いします

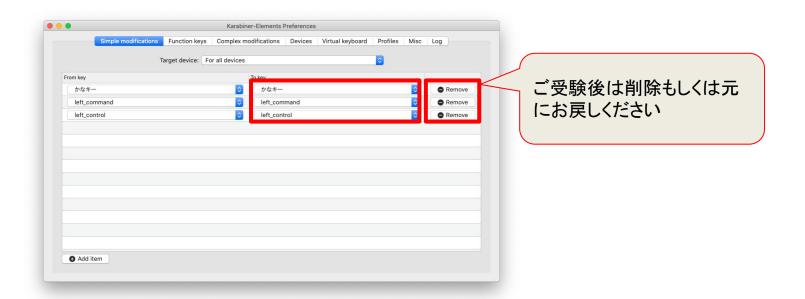


ご受験時は Karabiner-Elements にて、以下の3つのマッピングを設定ください

- かな → 英数
- Command → Control
 - 必要に応じて、右 command キーも設定
- Control → Command



ご受験後は、設定をお戻しください



その他の注意事項



● リモート操作時、ローカルMacは半角入力(「英字」や「英数(Google)」)に設定してください。



Mac側が全角入力になっていると、リモートPCへ入力内容が送信されません。





その他のおすすめ設定: Touch Bar に F1、F2 などのキーを表示





入力文字を全角ひらがなに戻す
入力文字を全角カタカナに変換
入力文字を半角カタカナに変換
入力文字を全角アルファベットに変換
入力文字を半角アルファベットに変換

参考 - JISキーボードの場合の注意事項:



- 「英数」キーが「半角/全角」キーに相当します。
- かな → 英数 のマッピングをしていない場合、「かな」キーが「かな入力モードに変更」となります。
 - 以下の設定を繰り返せば元に戻ります
 - 「かな」キー押下
 - ローマ字入力に変更
 - ■「一」キー入力
 - そもそもキーマップを変更していれば、 「かな入力モード」に切り替わること はありません。

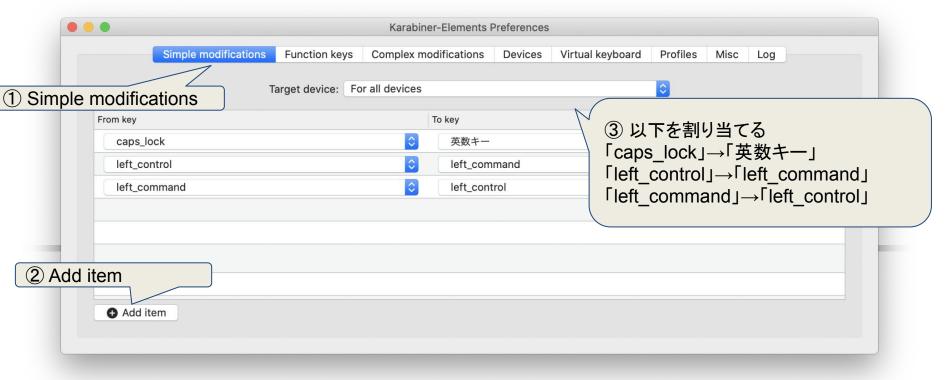


参考 - USキーボードの場合の

salesforce

Karabiner-Elements のおすすめ設定

 Karabiner-Elementsの起動後、「Simple modifications」から「Add item」して、 caps_lockに英数キーを割り当てます。



補足: Karabiner-Elements のインストール

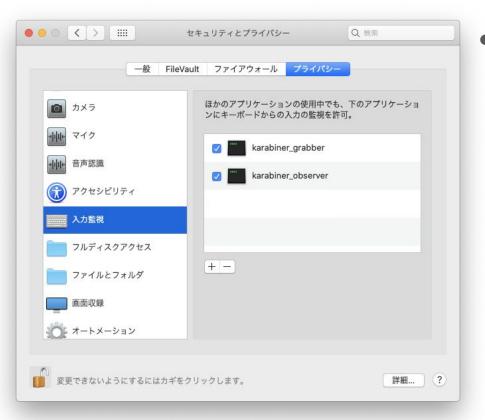


- キー割り当てを変更するソフトウェア「Karabiner-Elements」をインストールしてください。
 - https://karabiner-elements.pgrs.org/
- インストール後、Karabiner-Elementsを起動します。



補足: Karabiner-Elements のインストール Karabiner-Elements の初回起動時





- 初回起動時、「セキュリティとプライバシー」の設定が必要です。以下の入力監視を許可してください。
 - karabiner_grabber
 - karabiner_observer